

玉川第一小学校だより

教育目標 「自ら取り組み 心豊かで たくましい子ども」
夢実現のために向上心を持って努力する子ども ～気づき 考え 実行する～

来年よろしくお祈いします! 6年生中学校体験入学してきました

17日(金)の午後、本校と須釜小学校の6年生を対象に泉(新・玉川)中学校の体験入学がありました。まずは中学1年生の理科と2年生の英語、社会のそれぞれの授業を参観させていただきました。小学校のそれとは違い、その内容の難しさ、進む速さに驚きを隠せず、少々緊張気味で参観していました。特に英語の授業では、教科書の語彙量や先生の話す長い英文に、今やっている外国語活動から、一気に難しくなることを肌で感じたようです。その後、多目的ホールで鈴木教育長さん、岡崎校長先生、そして教務主任、生徒指導のそれぞれの先生の話をお聞きしました。6年生の誰もが真剣な眼差しで聞いていました。「いよいよ、中学生だ!がんばるぞ」と、そんな意欲がしっかり伝わってきました。



その後、多目的ホールで鈴木教育長さん、岡崎校長先生、そして教務主任、生徒指導のそれぞれの先生の話をお聞きしました。6年生の誰もが真剣な眼差しで聞いていました。「いよいよ、中学生だ!がんばるぞ」と、そんな意欲がしっかり伝わってきました。



大好き! 読み聞かせ

隔週の金曜日、1、2年、ふれあい、なかよしの学級に地域の方々に読み聞かせに入っていただいています。学級での読み聞かせは、読書や個別の読み聞かせにはないいいところがあります。周りにいる友だちと一緒に聞き手として楽しみを共有できること、相乗効果で互いに注意力・集中力が高まること、話の内容がイメージしやすいこと等があります。また、聞く、話す、読む、書くという言葉の力の中でもはじめに得る力が「聞く」ことであれば、読み聞かせはそれが十分に高まる場でもあります。スマホやパソコンによる効率的視覚情報が旺盛する現在、ゆっくりと情操に訴える読み聞かせの効用は貴重なものだと思います。

大丈夫? 感染症の予防

現在、中国でのコロナウイルスによる新型肺炎が報道等を賑わせていますが、本校では同様の感染症であるインフルエンザや胃腸炎に罹る児童が出ています。感染症ということでその予防はしっかりと必要になってきます。通常、ウイルスの感染は、せきやくしゃみによる飛沫や身体や物を触る接触によりウイルスが体内に入ることによって起こります。そこでウイルスが体内に入るのを防ぐことが感染症の予防になります。



- 人が多く集まる場所に行く時は、マスクをする。そこから帰ったら、手洗い、うがいをする。
- アルコール等消毒液等でこまめに手を消毒する。
- 咳エチケット(他人に顔を向けず 手やハンカチ等で口を覆う等)を行う。

普段から健康管理を意識し、十分に栄養と睡眠をとって感染症に対して抵抗力を高めておくことが大切です。

続々 学校前道路工事の スクールバス運行について

先日よりお知らせしている学校前の道路工事ですが、工事区間が校門前に近づいてきました。それに伴い、来週より放課後帰りのスクールバスの乗車場所を以前示したように中村池の鈴木建設様前の道路肩広いスペースといたします。前回同様、児童の歩行、乗車につきましては十分に注意をまいります。なお校門前が非常に狭く、危険になります。送迎の駐車につきましてはご配慮ください。